

令和 7 年 2 月 1 7 日

第 4 回委員会のご意見について

番号	ご意見	発言者	事務局の考え
1	ワークショップで出された意見で、「夜の照明・夜間安心して歩ける」という方向性は浪江らしい景観として大切な視点。	市岡委員長	浪江駅周辺整備事業のテーマのひとつとして、夜間の照明デザインに力を入れております。
2	花や実のなる木を増やすことについて、誰がどのように維持管理するかということが課題になる。過去に国道 1 1 4 号沿いで検討したが、断念した経過がある	佐藤委員	施策や取組は、維持管理も含めて検討してまいります。
3	重点地区の設定について、今後の進め方はどのようなものか。	泉田委員	次年度から検討を進めます。重点地区は、景観形成基準が厳しいものとなるため、地域の方と話し合い、ご理解とご協力が必要になります。
4	景観を特徴づける要素を記載した町の地図（19 ページ）に、震災を伝える景観を記載すべき。	市岡委員長	福島県復興祈念公園（計画）を記載します。
5	景観計画は町全体が対象であるが、ワークショップは地区ごとに必要であると思われる。	鹿股委員	今回の計画は、町全体の目標や基準を定めるものですが、今後、地区において、さらに特徴的な景観づくりを行う場合は、新たな目標や基準を設定することになります。その場合、地区の皆様のご理解とご協力が必要になりますので、地区ごとのワークショップを開催することになります。

以上